

平成 14 年度「学校基本調査」結果の概要 - その 2 -

昨年 5 月 1 日現在で実施した平成 14 年度「学校基本調査」の本市独自集計結果の概要について、先月号に引き続いて紹介いたします。なお、ここに掲げる数値は、国及び北海道が公表する数値と異なる場合があります。

1. 高等学校の概況

第 1 表により、高等学校の概況をみると、平成 14 年 5 月 1 日現在の学校数は前年度と同様、55 校となっている。教員数（本務者）は 3,320 人と、前年度（3,382 人）に比べて 62 人の減少となっている。また、生徒数は 56,157 人と、前年度（57,972 人）に比べて 1,815 人の減少となっており、第 2 次ベビーブーム世代（昭和 46～49 年生まれ）が高校生の時期に当たっていた平成 2 年度（72,370 人）をピークとして、生徒数の減少が続いている。

次に、第 2 表により、生徒数を課程別にみると、全日制が 52,852 人と全体（56,157 人）の 94.1% を占め、定時制は 3,305 人（全体の 5.9%）となっている。また、学科別では、普通科が 48,519 人と全体の 86.4% を占めて最も多く、以下、商業科が 3,630 人（6.5%）、工業科が 3,180 人（5.7%）、その他（理数科、英語科、音楽科、国際科、国際文化科、食物科）が 828 人（1.5%）となっている。

2. 高等専門学校の概況

第 3 表により、高等専門学校の概況をみると、学校数は市立高等専門学校の 1 校であり、教員数（本務者）は 38 人と、前年度と同数となっている。また、学生数は 440 人で前年度（442 人）に比べて 2 人の減少となっている。次に、学生数を男女別にみると、平成 14 年度は女の割合が 86.8% と前年度（86.0%）よりも 0.8 ポイント上昇している。

また、卒業後の状況をみると、卒業生数は 73 人と前年と同数となっており、「進学者」が 26 人、「就職者」が 18 人、「その他」が 29 人となっている。

第 1 表 高等学校の概況
通信制高校は含まない。

年 度	実 数									増 加 数		
	総 数	設 置 者 別				(再掲) 課 程 別			教員数1)	生 徒 数	教員数1)	生 徒 数
		国 立	道 立	市 立	私 立	全 日 制	定 時 制	併 置				
平成 9年度	55	-	28	8	19	43	2	10	3,480	61,640	37	3,162
10年度	55	-	28	8	19	43	2	10	3,505	60,429	25	1,211
11年度	55	-	28	8	19	43	2	10	3,454	59,925	51	504
12年度	55	-	28	8	19	43	2	10	3,447	59,739	7	186
13年度	55	-	28	8	19	43	2	10	3,382	57,972	65	1,767
14年度	55	-	28	8	19	43	2	10	3,320	56,157	62	1,815

注：1) 本務者である。

<資料> 企画調整局企画部企画調査課「学校基本調査」

第 2 表 高等学校の課程別及び学科別生徒数の推移
公立、私立の合計数であり、通信制高校は含まない。

年 度	課 程 別 生 徒 数			(再掲) 学 科 別 生 徒 数			
	総 数	全 日 制	定 時 制	普 通	工 業	商 業	そ の 他 1)
平成 9年度	61,640	57,537	4,103	52,130	3,526	5,050	934
10年度	60,429	56,612	3,817	51,467	3,510	4,515	937
11年度	59,925	56,196	3,729	51,456	3,403	4,193	873
12年度	59,739	56,084	3,655	51,429	3,534	3,930	846
13年度	57,972	54,488	3,484	50,077	3,276	3,809	810
14年度	56,157	52,852	3,305	48,519	3,180	3,630	828
					合	(%)	
平成 9年度	100.0	93.3	6.7	84.6	5.7	8.2	1.5
10年度	100.0	93.7	6.3	85.2	5.8	7.5	1.6
11年度	100.0	93.8	6.2	85.9	5.7	7.0	1.5
12年度	100.0	93.9	6.1	86.1	5.9	6.6	1.4
13年度	100.0	94.0	6.0	86.4	5.7	6.6	1.4
14年度	100.0	94.1	5.9	86.4	5.7	6.5	1.5

注：1) 理数科、英語科、音楽科、国際科、国際文化科、食物科。

<資料> 企画調整局企画部企画調査課「学校基本調査」

3. 短期大学の概況

第4表により、短期大学の概況をみると、学校数は10校で前年度(11校)よりも1校の減少となっている。教員数(本務者)は、247人と前年度(271人)に比べて24人の減少となっている。また、学生数は、6,188人と前年度(6,459人)に比べて271人減少しており、10年続けての減少となっている。次に、学生数を男女別にみると、平成14年度では女の割合が83.1%と前年度(83.7%)よりも0.6ポイント低下している。

4. 大学の概況

第5表により、大学の概況をみると、学校数は11校と、前年度と同数である。教員数(本務者)は3,490人と、前年度(3,451人)に比べて39人増加している。また、学生数は49,394人と、前年度(48,519人)に比べて875人増加している。次に、学生数を男女別にみると、女の占める割合が年々高くなってきており、平成14年度では32.7%と、前年度(31.8%)よりも0.9ポイント上昇している。

5. 盲・聾・養護学校の概況

第6表により、盲・聾・養護学校の概況をみると、学校数については、盲学校及び聾学校はそれぞれ1校、養護学校が10校と、前年度から増減はない。教員数(本務者)は盲学校が59人、聾学校が49人、養護学校が709人となっている。

第3表 高等専門学校の概況

各年5月1日現在

年度	実数									増加数		学生数に 占める女の 割合(%)
	学校数	教員数1)	学生数 2)			(参考) 卒業者数 3)			教員数1)	学生数2)		
			総数	男	女	総数	進学者	就職者			その他	
平成9年度	1	36	438	72	366	68	23	35	10	1	23	83.6
10年度	1	35	442	76	366	69	22	28	19	1	4	82.8
11年度	1	38	433	71	362	79	26	23	30	3	9	83.6
12年度	1	39	446	63	383	61	25	15	21	1	13	85.9
13年度	1	38	442	62	380	73	31	16	26	1	4	86.0
14年度	1	38	440	58	382	73	26	18	29	-	2	86.8

注：1) 本務者である。 2) 専攻科を含む。 3) 前年度3月卒業者の数値である。

<資料> 教育委員会高等専門学校事務局

第4表 短期大学の概況

各年5月1日現在

年度	実数										増加数		学生数に 占める女の 割合(%)
	短期大学数					教員数1)	学生数 2)			教員数1)	学生数2)		
	総数	国立	道立	市立	私立		総数	男	女				
平成9年度	11	1	-	-	10	366	9,883	1,647	8,236	6	475	83.3	
10年度	11	1	-	-	10	368	9,309	1,505	7,804	2	574	83.8	
11年度	11	1	-	-	10	362	8,694	1,356	7,338	6	615	84.4	
12年度	11	1	-	-	10	282	7,405	1,153	6,252	80	1,289	84.4	
13年度	11	1	-	-	10	271	6,459	1,055	5,404	11	946	83.7	
14年度	10	1	-	-	9	247	6,188	1,043	5,145	24	271	83.1	

注：1) 本務者である。 2) 専攻科、別科の学生及び聴講生、選科生、研究生等を含む。また、石狩市所在の藤女子短期大学生活学科の学生数(平成9年度 253人、10年度 240人、11年度 185人、12年度 72人)を含む。

<資料> 各短期大学

第5表 大学の概況

各年5月1日現在

年度	実数										増加数		学生数に 占める女の 割合(%)
	大学数					教員数1)	学生数 2)			教員数1)	学生数2)		
	総数	国立	道立	市立	私立		総数	男	女				
平成9年度	10	2	1	-	7	3,330	45,644	32,326	13,318	53	359	29.2	
10年度	10	2	1	-	7	3,343	45,658	32,005	13,653	13	14	29.9	
11年度	10	2	1	-	7	3,368	46,506	32,559	13,947	25	848	30.0	
12年度	11	2	1	-	8	3,442	47,691	32,976	14,715	74	1,185	30.9	
13年度	11	2	1	-	8	3,451	48,519	33,089	15,430	9	828	31.8	
14年度	11	2	1	-	8	3,490	49,394	33,248	16,146	39	875	32.7	

注：1) 本務者である。 2) 大学院、専攻科、別科の学生及び聴講生、選科生、研究生等を含む。また、石狩市所在の藤女子大学人間生活学部の学生数(9年度 580人、10年度 574人、11年度 569人、12年度 731人、13年度 894人、14年度 965人)及び北海道大学水産学部の函館キャンパス分を含む。

<資料> 各大学

る。また、児童生徒数は盲学校が87人と前年度(85人)に比べて2人の増加、聾学校が110人と前年度(124人)に比べて14人の減少、養護学校が1,104人と前年度(1,077人)に比べて27人の増加となっている。

6. 専修学校及び各種学校の概況

第7表により、専修学校及び各種学校の概況をみると、学校数については、専修学校が86校(うち休校中の学校が1校)と前年度(82校)に比べて4校増加しており、各種学校は33校(うち休校中の学校が14校)と前年度(34校)に比べて1校の減少となっている。教員数(本務者)については、専修学校が1,033人と前年度(1,001人)に比べて32人の増加となっており、各種学校は246人と前年度(259人)に比べて13人の減少となっている。また、生徒数については、専修学校が22,118人と前年度(21,623人)に比べて495人の増加となっており、各種学校は6,987人と前年度(6,922人)に比べて65人の増加となっている。

7. 中学校及び高等学校卒業者の卒業後の状況

第8表及び第11表により、中学校及び高等学校卒業者の卒業後の状況についてみると、平成14年3月の中学校卒業生数は19,502人と、前年度(19,934人)に比べて432人の減少となっている。進路別の内訳をみてみると、「進学者」が19,033人と全体の97.6%を占めて最も多く、以下、家事手伝い、進路先未定などの「左記以外の者」が233人(全体の1.2%)、「専修学校等入学者」が114人(0.6%)、「就職者」が96人(0.5%)、「公共職業能力開発施設等入学者」が25人(0.1%)、「死亡・不詳の者」が1人(0.0%)となっている。このうち、就職者98人(「進学者」、「専修学校等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を含む。)について産業別にみると、第2次産業が54人(就職者全体の55.1%)、第3次産業が32人(32.7%)となっている。

次に、14年3月の高等学校卒業生数は18,702人と、前年度(18,636人)に比べて66人の増加となっている。進路

第6表 盲・聾・養護学校の概況
分校を含む。

年 度	盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学 校 数	教 員 数 1)	児 童 生 徒 数	学 校 数	教 員 数 1)	児 童 生 徒 数	学 校 数	教 員 数 1)	児 童 生 徒 数
平成 9年度	1	63	110	1	51	116	8	513	908
10年度	1	60	102	1	54	120	9	582	994
11年度	1	59	93	1	51	126	9	606	1,039
12年度	1	60	89	1	50	127	10	656	1,092
13年度	1	61	85	1	52	124	10	686	1,077
14年度	1	59	87	1	49	110	10	709	1,104

注：1) 本務者である。

<資料> 企画調整局企画部企画調査課「学校基本調査」

第7表 専修・各種学校の概況
休校中の学校を含む。

年 度	実 数									増 加 数		生 徒 数 に 占 め る 女 の 割 合 (%)
	専 修 学 校 数					教 員 数 1)	生 徒 数			教 員 数 1)	生 徒 数	
	総 数	国 立	道 立	市 立	私 立		総 数	男	女			
専 修 学 校												
平成 9年度	80	3	1	1	75	958	22,946	11,531	11,415	4	780	49.7
10年度	81	3	1	1	76	1,003	22,425	11,292	11,133	45	521	49.6
11年度	84	3	1	1	79	990	22,427	10,843	11,584	13	2	51.7
12年度	83	3	1	1	78	1,020	21,931	10,190	11,741	30	496	53.5
13年度	82	3	1	1	77	1,001	21,623	9,715	11,908	19	308	55.1
14年度	86	3	1	1	81	1,033	22,118	9,716	12,402	32	495	56.1
各 種 学 校												
平成 9年度	36	-	-	-	36	296	8,184	5,427	2,757	50	1,493	33.7
10年度	34	-	-	-	34	295	6,880	4,410	2,470	1	1,304	35.9
11年度	34	-	-	-	34	284	6,626	3,971	2,655	11	254	40.1
12年度	34	-	-	-	34	270	7,214	4,253	2,961	14	588	41.0
13年度	34	-	-	-	34	259	6,922	4,132	2,790	11	292	40.3
14年度	33	-	-	-	33	246	6,987	4,278	2,709	13	65	38.8

注：1) 本務者である。

<資料> 企画調整局企画部企画調査課「学校基本調査」

別の内訳をみると、「進学者」が8,329人と全体の44.5%を占めて最も多く、以下、「専修学校等入学者」が6,372人(全体の34.1%)、「左記以外の者」が2,250人(12.0%)、「就職者」が1,652人(8.8%)、「公共職業能力開発施設等入学者」が98人(0.5%)、「死亡・不詳の者」が1人(0.0%)となっている。また、就職者1,661人(「進学者」、「専修学校等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を含む。)について産業別にみると、「サービス業」が447人(就職者全体の26.9%)で最も多く、以下、「卸売・小売業、飲食店」が439人(26.4%)、「公務(他に分類されないもの)」が256人(15.4%)などと続いている。

第9表により、高等学校卒業生について大学の学部及び短期大学の本科への入学志願者(以下、「大学・短期大学入学志願者」と略記)の状況をみると、14年3月の高等学校卒業生数(18,702人)のうち、大学・短期大学入学志願者数は11,016人で、大学・短期大学入学志願率(卒業生数に占める大学・短期大学入学志願者数の割合)は58.9%と前年度(59.1%)より0.2ポイント低下している。これを男女別にみると、男では64.3%と前年度と同率となっており、女では53.4%と前年度(54.0%)を0.6ポイント下回っている。

8. 短期大学及び大学卒業生の卒業後の状況

第10表及び第11表により、短期大学及び大学卒業生の卒業後の状況をみると、平成14年3月の短期大学卒業生数は2,816人と、前年度(3,646人)に比べて830人の減少となっている。進路別の内訳をみると、「就職者」が1,769人と全体の62.8%を占めて最も多く、以下、「左記以外の者」が663人(全体の23.5%)、「進学者」が209人(7.4%)、「一時的な仕事に就いた者」が147人(5.2%)、「死亡・不詳の者」が28人(1.0%)となっている。このうち就職者(1,769人)について産業別にみると、「サービス業」が901人(就職者全体の50.9%)で最も多く、以下、「卸売・小売業、飲

第8表 中学校及び高等学校卒業生の卒業後の状況

前年度3月卒業生の数値である。

各年5月1日現在														
年 度	中 学 校							高 等 学 校						
	総 数	進 学 者 1)	専 修 学 校 等 入 学 者 2)	公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者 3)	就 職 者 4)	左 記 以 外 の 者	死 亡 ・ 不 詳 の 者	総 数	進 学 者 1)	専 修 学 校 等 入 学 者 2)	公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者 3)	就 職 者 4)	左 記 以 外 の 者	死 亡 ・ 不 詳 の 者
卒 業 者 数														
平成 9年度	20,866	20,144	155	38	244	283	2	20,449	8,534	6,572	82	2,834	2,424	3
10年度	21,474	20,766	136	41	219	309	3	19,592	8,634	6,522	48	2,527	1,846	15
11年度	21,419	20,841	95	20	146	316	1	19,049	8,825	5,842	92	1,988	2,245	57
12年度	20,739	20,216	108	35	114	265	1	18,267	8,641	5,530	95	1,834	2,155	12
13年度	19,934	19,417	131	31	92	262	1	18,636	8,737	5,869	87	1,961	1,907	75
14年度	19,502	19,033	114	25	96	233	1	18,702	8,329	6,372	98	1,652	2,250	1
割 合 (%)														
平成 9年度	100.0	96.5	0.7	0.2	1.2	1.4	0.0	100.0	41.7	32.1	0.4	13.9	11.9	0.0
10年度	100.0	96.7	0.6	0.2	1.0	1.4	0.0	100.0	44.1	33.3	0.2	12.9	9.4	0.1
11年度	100.0	97.3	0.4	0.1	0.7	1.5	0.0	100.0	46.3	30.7	0.5	10.4	11.8	0.3
12年度	100.0	97.5	0.5	0.2	0.5	1.3	0.0	100.0	47.3	30.3	0.5	10.0	11.8	0.1
13年度	100.0	97.4	0.7	0.2	0.5	1.3	0.0	100.0	46.9	31.5	0.5	10.5	10.2	0.4
14年度	100.0	97.6	0.6	0.1	0.5	1.2	0.0	100.0	44.5	34.1	0.5	8.8	12.0	0.0

注：1) 就職進学者を含む。 2) 専修学校、各種学校に入学した者であり、就職して入学した者を含む。 3) 就職して入学した者を含む。 4) 「進学者」、「専修学校等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」を除く数値であり、自家自営業に就いた者を含み、家事手伝いあるいは一時的な仕事に就いた者は含まない。

<資料> 企画調整局企画部企画調査課「学校基本調査」

第9表 高等学校卒業生の男女別大学・短期大学入学志願状況

前年度3月卒業生の数値である。

各年5月1日現在											
年 度	卒 業 者 数			大 学 ・ 短 期 大 学 入 学 志 願 者 数 1)			大 学 ・ 短 期 大 学 入 学 志 願 率 (%) 2)				
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女		
平成 9年度	20,449	9,999	10,450	11,959	6,115	5,844	58.5	61.2	55.9		
10年度	19,592	9,616	9,976	11,635	5,906	5,729	59.4	61.4	57.4		
11年度	19,049	9,428	9,621	11,242	5,837	5,405	59.0	61.9	56.2		
12年度	18,267	8,917	9,350	10,754	5,711	5,043	58.9	64.0	53.9		
13年度	18,636	9,136	9,500	11,008	5,876	5,132	59.1	64.3	54.0		
14年度	18,702	9,367	9,335	11,016	6,027	4,989	58.9	64.3	53.4		

注：1) 大学(学部)・短期大学(本科)への入学志願者数である。 2) 大学・短期大学入学志願者数/卒業生数

<資料> 企画調整局企画部企画調査課「学校基本調査」

食店」が436人(24.6%),「金融・保険業」が203人(11.5%)などとなっている。

次に、14年3月の大学卒業者数は8,415人と、前年度(8,755人)に比べて340人の減少となっている。進路別の内訳をみると、「就職者」が3,973人(全体の47.2%)と半数近くとなっており以下、「左記以外の者」が2,464人(29.3%),「進学者」が1,370人(16.3%),「一時的な仕事に就いた者」が300人(3.6%),「臨床研修医」が200人(2.4%),「死亡・不詳の者」が108人(1.3%)となっている。

このうち就職者(3,973人)について産業別にみると、「サービス業」が1,278人(就職者全体の32.2%)で最も多く、以下、「卸売・小売業, 飲食店」が897人(22.6%),「製造業」が527人(13.3%)などと続いている。就職地別にみると、「市内」が1,665人(41.9%)で最も多くなっているものの、「道外」も1,634人(41.1%)と同程度となっている。また、「道内他市町村」は674人(17.0%)となっている。

第10表 短期大学及び大学卒業者の卒業後の状況

前年度3月卒業者の数値である。

年 度	短 期 大 学 1)						大 学 4)						
	総 数	進 学 者 2)	就 職 者 3)	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	死 亡・ 不詳の者	総 数	進 学 者 2)	就 職 者 3)	臨 床 研 修 医	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	死 亡・ 不詳の者
平成 9年度	4,715	199	3,332	199	778	207	8,535	1,238	4,975	189	107	1,364	662
10年度	4,665	270	3,047	172	1,066	110	8,503	1,243	4,775	164	109	1,647	565
11年度	4,255	273	2,538	265	1,170	9	8,454	1,281	4,245	193	191	2,397	147
12年度	4,096	323	2,359	191	1,203	20	8,602	1,364	4,080	174	251	2,585	148
13年度	3,646	326	2,270	120	874	56	8,755	1,398	4,405	185	240	2,371	156
14年度	2,816	209	1,769	147	663	28	8,415	1,370	3,973	200	300	2,464	108
平成 9年度	100.0	4.2	70.7	4.2	16.5	4.4	100.0	14.5	58.3	2.2	1.3	16.0	7.8
10年度	100.0	5.8	65.3	3.7	22.9	2.4	100.0	14.6	56.2	1.9	1.3	19.4	6.6
11年度	100.0	6.4	59.6	6.2	27.5	0.2	100.0	15.2	50.2	2.3	2.3	28.4	1.7
12年度	100.0	7.9	57.6	4.7	29.4	0.5	100.0	15.9	47.4	2.0	2.9	30.1	1.7
13年度	100.0	8.9	62.3	3.3	24.0	1.5	100.0	16.0	50.3	2.1	2.7	27.1	1.8
14年度	100.0	7.4	62.8	5.2	23.5	1.0	100.0	16.3	47.2	2.4	3.6	29.3	1.3

注：1) 本科を卒業した者の数値であり、専攻科、別科などの修了者は含まない。また、石狩市所在の藤女子短期大学生活学部の卒業生数(平成9年度140人,10年度121人,11年度124人,12年度111人,13年度72人)を含む。2) 就職進学者を含む。3) 夜間部卒業者のうち、在学中よりその職に就いている者を含む。4) 学部を卒業した者の数値であり、大学院、専攻科、別科などの修了者は含まない。また、函館市所在の北海道大学水産学部の卒業生数(平成9年度225人,10年度224人,11年度198人,12年度239人,13年度227人,14年度193人)及び石狩市所在の藤女子大学人間生活学部の卒業生数(9年度126人,10年度145人,11年度147人,12年度143人,13年度148人,14年度187人)を含む。

<資料> 各短期大学,各大学

第11表 学校卒業者の就職状況

平成14年3月卒業者の数値である。

産 業 , 就 職 地	実 数				割 合 (%)			
	中 学 校 1)	高 等 学 校 1)	短 期 大 学	大 学	中 学 校 1)	高 等 学 校 1)	短 期 大 学	大 学
	就 職 者 数	98	1,661 a)	1,769	3,973	100.0	100.0 a)	100.0
農 林 漁 業	4	4	3	9	4.1	0.2	0.2	0.2
建 設 業	54	1	-	1	55.1	0.1	-	0.0
製 造 業		148	10	258		8.9	0.6	6.5
電 気・ガ 斯・熱 供 給・水 道 業	32	192	50	527	32.7	11.6	2.8	13.3
運 輸・通 信 業		13	4	15		0.8	0.2	0.4
卸 売・小 売 業, 飲 食 店	32	74	104	149	32.7	4.5	5.9	3.8
金 融・保 険 業		439	436	897		26.4	24.6	22.6
不 動 産 業	32	37	203	362	32.7	2.2	11.5	9.1
サ ー ビ ス 業		5	13	48		0.3	0.7	1.2
公 務 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	8	447	901	1,278	8.2	26.9	50.9	32.2
そ の 他		256	45	376		15.4	2.5	9.5
道 外	8	45	-	53	8.2	2.7	-	1.3
道 内 他 市 町 村	7	125	56	1,634	7.1	7.5	3.2	41.1
市 内	91	1,536	425	674	92.9	92.5	24.0	17.0
市 内			1,098	1,665			62.1	41.9

注：1) 「進学者」、「専修学校等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を含む。 a) 就職地不詳を含むため、就職地別内訳の合計とは一致しない。

<資料> 企画調整局企画部企画調査課「学校基本調査」,各短期大学,各大学